

## はじめに

平素から、私ども株式会社かんぽ生命保険をご愛顧、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

ここに、平成20年度決算に基づきますディスクロージャー誌を発行し、当社の業績や取組みについて、ご紹介させていただきます。

本誌を通じて、当社に対するご理解を一層深めていただきますとともに、引き続き当社をご支援いただきますようお願い申し上げます。

平成21年7月



取締役兼代表執行役会長 進藤 丈介

取締役兼代表執行役社長 山下 泉



株式会社かんぽ生命保険 本社(東京都千代田区)

### 会社概要 (平成21年3月31日現在)

- 名 称 株式会社かんぽ生命保険  
JAPAN POST INSURANCE Co., Ltd.
- 事業開始日 平成19年10月1日
- 本社所在地 〒100-8798 東京都千代田区霞が関一丁目3番2号  
TEL 03-3504-4411 (日本郵政グループ代表番号)
- 取締役兼代表執行役会長 進藤 丈介
- 取締役兼代表執行役社長 山下 泉
- 従業員数 5,770名
- 主な事業所 直営店80(統括支店13、支店67)  
サービスセンター 5  
コールセンター 1
- 資本金 5,000億円
- 株 主 日本郵政株式会社 100%

## INDEX

トップインタビュー	6
-----------	---

## かんぽ生命について

1 経営理念	10
2 経営の基本方針	11
3 経営課題への取組み	11
4 ビジネス展開	14
5 トピックス①(商品・サービス)	16
6 トピックス②(社会貢献活動)	18

## 事業の概況・業績

1 平成20年度決算の総括	22
2 健全性の状況	23
3 契約の状況	26
4 損益の状況	28
5 資産・負債の状況	30
6 資産運用の概況(一般勘定)	32

## 保険会社の運営

1 内部管理態勢	36
2 コンプライアンス(法令等の遵守)の徹底	40
3 利益相反管理への対応	42
4 個人情報の保護	43
5 反社会的勢力への対応	45
6 リスク管理体制	46
7 「お客様の声」を経営に活かす取組み	51
8 査定審査会	53
9 災害時の特別な取扱い(非常取扱いの実施)	54
10 お客様を支える情報システム	55
11 ディスクロージャーの充実	56

## 商品・サービスの紹介

1 かんぽ生命の保険商品及び特徴	58
2 ご契約のお申込みから成立まで	64
3 教育・研修制度	66
4 契約期間中の情報提供	68
5 保険金のお支払いについて	70
6 引受・支払体制の強化	73
7 企業経営者の方へ	74
8 お客様相談窓口	76
9 生命保険契約者保護機構	77

会社情報	79
------	----

業績データ	87
-------	----

用語解説	150
------	-----

生命保険協会統一開示項目索引	152
----------------	-----

五十音順索引	154
--------	-----

※ 本誌は保険業法第111条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

※ 当社は、平成19年10月1日に開業していますので、平成19年度は、平成19年10月1日から平成20年3月31日までの半年間の業績を掲載しています。

# お客さまからの信頼向上と更なる業績向上を



株式会社かんぼ生命保険  
取締役兼代表執行役会長 進藤 丈介

## 平成20年度の業績についての所感をお聞かせください。

平成20年度を振り返りますと、営業面では、新契約実績が平成19年度比増加に転じ、7年ぶりに「営業の反転」を実現することができました。これは、①郵便局株式会社との連携による営業推進態勢が一層強化されたこと、②新入院特約「その日から」の発売等の商品サービス面での拡充が進められたことなどによるものです。

資産運用面では、円金利資産への運用を基本とし、株式等のリスク性資産への運用割合を計画的に縮小してきたことから、世界的な金融・経済危機のなかにおいても運用パフォーマンスの悪化を限定的なものにとどめることができました。

この結果、経常利益は2,142億円、当期純利益は383億円となり、前年度（経常利益119億円、当期純利益76億円）に比べ大幅な増益となりました。また、ソルベンシー・マージン比率は1,429%、実質純資産は6兆2千億円となるなど、強固な財務基盤を確保し、引き続き高い経営の健全性を維持しております。

以上のように、当社の実質初年度に当たります平成20年度は、厳しい経営環境にあったことを考慮にいれますと、概ね所期の成果をあげることができたと考えております。これもひとえにみなさまのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

### Profile

昭和19年11月	東京生まれ	平成16年10月	東京海上日動システムズ株式会社 取締役社長
昭和43年 3月	東京大学法学部卒業	平成18年 9月	日本郵政株式会社 取締役
昭和43年 4月	東京海上火災保険株式会社入社	平成18年 9月	株式会社かんぼ 取締役兼代表執行役会長
平成14年 6月	同社 専務取締役東京企業第一本部長	平成19年10月	株式会社かんぼ生命保険 取締役兼代表執行役会長(現職)
平成16年 6月	東京海上コンピュータサービス株式会社 取締役社長		

# 目指します。

## 平成21年度の経営上の最重要課題は何ですか。

当社の最重要の経営課題としては、「保険金等の支払点検及び未請求事案の取組み」があります。現在、日本郵政公社期間(平成15年4月～平成19年9月)にお支払いした保険金等について、その内容が適切であったかの点検を実施するとともに、保険金等が未請求となっている事案について、再度請求案内を行っています。本件につきましては、お客さま及び関係のみなさまに大変ご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

保険金等の正確かつ迅速なお支払いは、生命保険会社の最も基本的かつ重要な機能であり責務です。この「支払点検」等の結果を踏まえ、お客さまへの迅速かつ適切なお案内と確実なお支払いなどを実施すべく、日本郵政グループを挙げて全力で取り組んでまいります。

このほか、平成21年度においては、引き続き外部環境が厳しいなかで、①反転した新契約実績の更なる向上、②事務・システム改革の推進を通じた正確・迅速な引受・支払態勢の構築、③郵便局株式会社との一層の連携体制の整備や課題解決へのPDCAサイクルの確立による内部統制の強化などに取り組み、お客さまからの信頼向上と更なる業績向上の実現に向けた「チャレンジの年」にしたいと考えています。



株式会社かんぽ生命保険  
取締役兼代表執行役社長 山下 泉

### Profile

昭和23年 2月	東京生まれ	平成18年 9月	株式会社かんぽ 取締役兼代表執行役社長
昭和46年 6月	東京大学経済学部卒業	平成19年10月	株式会社かんぽ生命保険 取締役兼代表執行役社長(現職)
昭和46年 7月	日本銀行入行	平成21年 1月	日本郵政株式会社 執行役副社長(現職)
平成10年 4月	同行 金融市場局長		
平成15年 4月	日本郵政公社 常務理事		
平成17年 4月	同社 総裁代理執行役員		



## 新契約実績の向上に向けて、 どのように取り組んでいくのですか。

平成20年度は7年ぶりに「営業の反転」を実現しましたが、今年度は新契約実績を更に向上させ、株式上場に向けて、当社が安定的に成長・発展を持続できる基盤整備を進めたいと考えています。

そうした狙いから、現在、昨年7月の新入院特約「その日から」に続く、新商品・サービスを準備中です。具体的には、加入後一定期間経過した場合の加入限度額の引上げや、日本生命保険相互会社と協力して開発を進めている「がん保険」の発売など、お客さまニーズにお応えできる新たな商品・サービスの実現に向けて取り組んでまいります。

併せて、当社のメインチャネルである郵便局株式会社とより密接な連携強化を図るとともに、当社直営店の法人営業についても人員の増強などの営業態勢整備を進めることなどによって、新契約実績の向上に向けて取り組んでまいります。

## その他の重点課題に どのように取り組んでいくのですか。

当社の当面の最重要経営課題の1つとしては、事務・システム基盤の整備があります。募集・引受・保全・支払等すべてのサービスの基本となる事務・システム改革に計画的に取り組み、正確・迅速な事務処理態勢の構築とお客さまサービスの向上に引き続き努めます。特に、引受・支払管理態勢の構築については、支払点検等を通じて得られたノウハウをフルに活用して、支払漏れや請求案内漏れのない事務フローを確立してまいります。

その他の重点課題としては、お客さまから揺るぎない信頼を確保するため、郵便局株式会社と連携しつつコンプライアンスと事務品質向上に向けて、更に強固なPDCAサイクルを確立することを通じ、内部統制の強化に取り組みます。特に、コンプライアンスの面では、これまでも態勢強化に取り組んできましたが、コンプライアンスプログラムの推進等によって更なる改善を図ってまいります。

また、CSRについては、経営理念に掲げ

る「健康づくりへの積極的な貢献」の一環として、これまでに引き続きラジオ体操の普及・促進に努めてまいります。日本放送協会(NHK)及び全国ラジオ体操連盟と協力して、「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操」等の各種行事を開催し、ラジオ体操を通じて、豊かで充実した生活に欠かせない、みなさまの健康づくりを応援してまいります。

## お客さまへのメッセージをお願いします。

当社は、大正5年に創設された簡易生命保険の「簡易な手続きで、国民の基礎的生活手段を保障する。」という社会的使命を受け継ぎつつ、「お客さまとともに未来を見つめて『最も身近で、最も信頼される保険会社』を目指します。」という経営理念のもと、コンプライアンスの推進を図り、常にお客さまの立場に立って、分かりやすく利用しやすい商品・サービスの提供に努めてまいります。日本郵政グループの一員として、個人のお客さまには全国に広がる郵便局ネットワークを通じ、また法人のお客さまにはかんぽ生命の直営店などを通じて、確かな保障をお届けしてまいりたいと考えております。

生命保険業界は、少子高齢化など大きな社会経済構造の変化のなかで、変革を迫られております。当社は、こうした事業環境の変化に対応し、民営化以前から培ってきた伝統と新しい日本郵政グループの総合力をフルに活かして、お客さまに新しい価値、「あたらしいふつつ」をお届けできるよう、高い志をもって挑戦し続けます。

今後とも、ご支援・ご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

